

消防団イメージ調査アンケート

調査結果報告書

平成30年9月

鹿沼市消防本部 地域消防課 作成

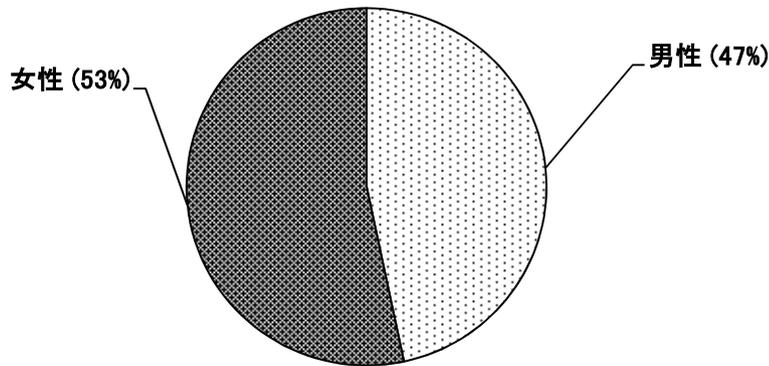
アンケート実施概要

- 1 目的：全国的に消防団員が減少傾向にあり、本市でも消防団員の確保が困難な状況にある。市民の消防団員に対するイメージ調査を行うことで、今後の消防団員保対策等の参考資料とする。
- 2 調査時期：平成30年9月2日（日）【栃木県・鹿沼市総合防災訓練】
- 3 実施方法：栃木県・鹿沼市総合防災訓練にて消防団 PR ブースを設け、消防団活動を広報するとともに、来場者に対しアンケート協力を依頼した。
- 4 対象：消防団 PR ブースへの来場者（計150名）
- 5 回収数：150件（回収率100%）

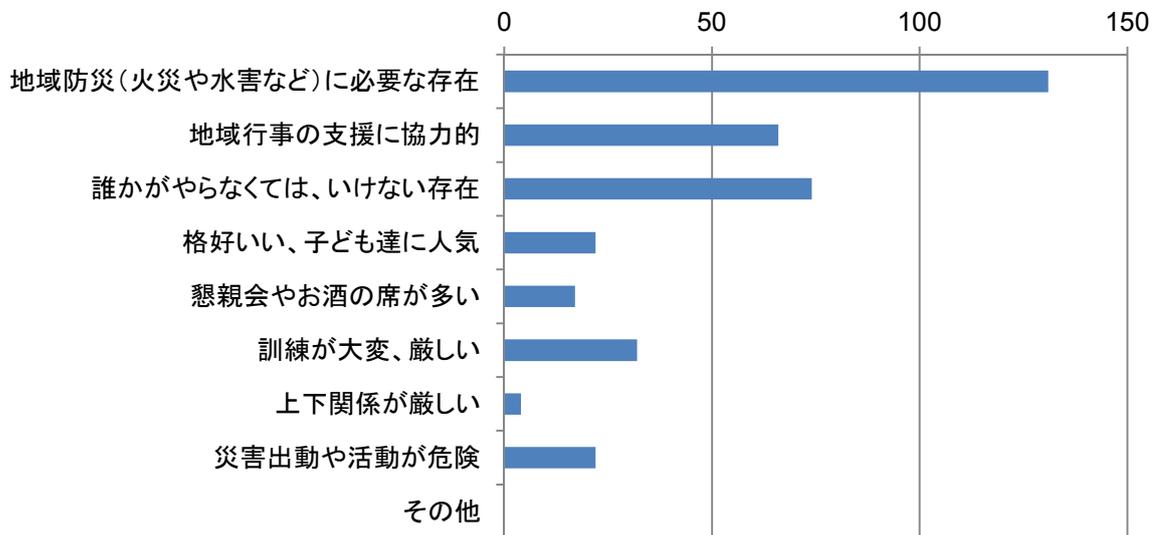
アンケート結果概要

- 1 消防団のイメージ
消防団は「火災や各種災害から地域を守る、地域に無くてはならない存在」と感じている方が非常に多かった。一方「お酒の席が多い」「上下関係や訓練の厳しい」といった否定的なイメージを持たれている方は、比較的少ないことが分かった。
- 2 消防団員の減少
消防団員の減少要因については、消防団に対するマイナスイメージよりも、人口の減少や地域の過疎化による消防団の担い手不足や、地域交流の希薄化など、地域そのものの実状が原因という回答が多かった。
- 3 消防団への期待
従来から消防団が活動してきた、水火災対応や防火広報、パトロール活動の他、近年取り組みはじめた、地域や児童への防災教育や救命啓発活動などを期待する声も多く、消防団活動が多岐に渡り、幅広く期待されている事が分かった

問1 あなたの性別を教えてください。

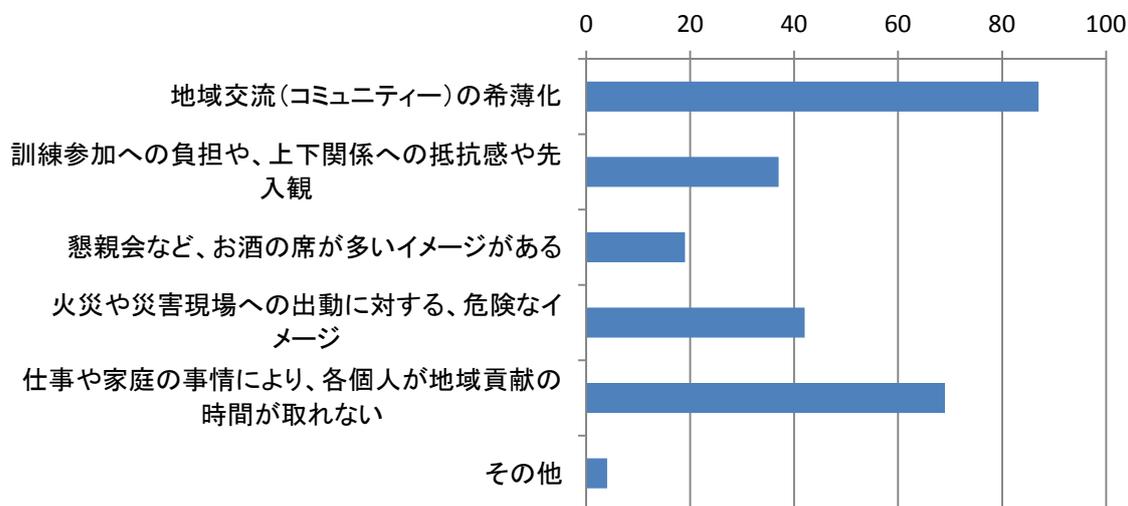


問2 あなたの消防団のイメージについて教えてください。(いくつでも)



「地域防災に必要な存在」や「誰かがやらなくては、いけない存在」、「地域行事の支援に協力的」など、消防団は必要な存在と捉えている回答が圧倒的に多く、「お酒の席が多い」「訓練が大変、厳しい」「上下関係が厳しい」など否定的な回答は、比較的少ない結果となった。

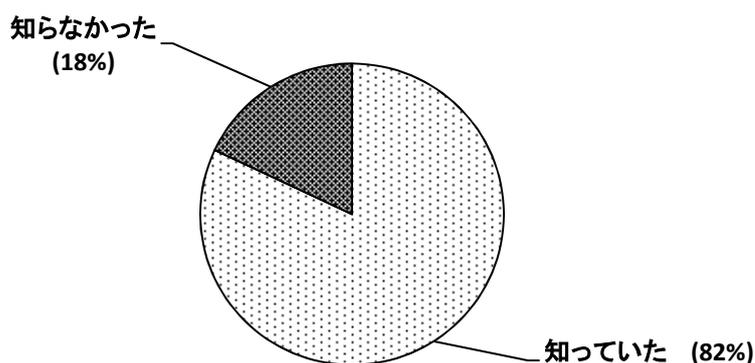
問3 近年、消防団員の入団者数が全国的に減少傾向にあります。その原因はなんだと思えますか？（いくつでも）



「地域交流（コミュニティー）の希薄化」が最も多く、次に「仕事や家庭の事情により、各個人が地域貢献の時間が取れない」という結果であった。

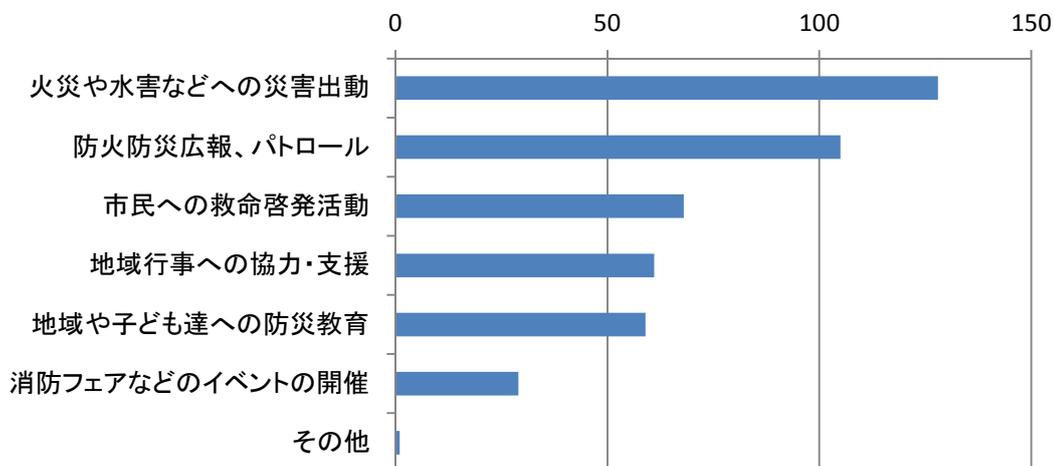
「その他」の回答では、「人口減少」や「地域の過疎化」など、消防団そのものではなく、地域の実状が消防団員減少の要因とする回答が多く見受けられた。

問4 女性消防団員の存在を知っていましたか？（ひとつ）



「知っていた」が82%と大半を占め、女性消防団員の認知度は非常に高くなっていることが分かった。

問5 消防団は様々な活動を展開していますが、あなたに消防団に期待する活動のうち、特に期待するもの3つはどれですか？（3つお選び下さい。）



従来からの消防団の活動である「火災や水害などへの災害出動」と「防火防災広報、パトロール」がもっとも多かった。一方で「市民への救命啓発活動」や「地域や子ども達への防災教育」という回答も多く、近年取り組みはじめた、新たな消防団活動に対する期待する声も高いことが分かった。

問6 その他消防団に関する意見があれば、自由にご記入ください。

- ・消防団の地位向上に努めて欲しい。
- ・活動状況の広報（メディア）を多くするべき。
- ・日頃の活動に感謝している。今後も地域防災活動に期待しています。
- ・お酒が好きな方が入団すればいい。

など

鹿沼市消防本部 地域消防課

栃木県鹿沼市上殿町520-1

TEL：0289-63-1156

FAX：0289-63-5520

Mail：syoubou@city.kanuma.lg.jp